

Providence®

DELAY 80's DLY-83

取扱説明書

このたびはPROVIDENCE製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。PROVIDENCE製品は多くのユーザーからのご要望を実現するために、様々な問題を解決して行く過程から生まれています。実際に使用するユーザーのニーズとPROVIDENCEの技術が融合し、実践的でユニークな製品が生まれるのです。1つの製品が完成するまでに何度も厳しいテストを行い、高い信頼性を保ちながら音楽の音質にこだわった製品開発を追求しています。未永くご使用頂くためにもご使用前にこの取扱説明書をご一読下さい。

■特長

DELAY 80'sは、近年に見られるようなモデリングやシミュレーション技術を使ったデジタルディレイではありません。ディレイ回路の心臓部であるICに、ディレイ専用カスタム・チップを使用し、デジタル変換方式やアナログ回路など回路構成そのものを80年代にさかのぼって再現し、古いデジタルディレイにあった太く温かみのあるディレイサウンドを蘇らせました。DELAY 80'sは25msから2048msまでのディレイタイムをカバーし、RANGEとTIMEコントロールでディレイタイムを連続的に可変・設定できます。

●ECHO HARDNESSコントロール

オリジナルな音作りのパラメーターとして、ECHO HARDNESSコントロールを装備しました。DELAY音の中高音域をコントロールし、感覚的に硬くない暖かみのある心地よいエコーを作り出すことができます。また、この回路はFEED BACKループの中で機能しますので、テープエコーやアナログディレイのようなサウンド効果も再現できます。

●FEED BACKコントロール

ディレイ音を激しくフィードバックさせ、容易に発振状態にすることができます。ECHO HARDNESSやTIMEコントロールを併用しマニュアル操作により音程や音質を変化させることもできます。

●HOLD機能

長いディレイタイムでのサウンド・オン・サウンド的なプレイや、ディレイタイムを短めにセットして、曲中やソロでトリッキーな効果音として使うこともできるHOLD機能も装備しています。エフェクトOFFの状態からフットスイッチを踏むと、直前までプレイしていた音が、設定したディレイタイム分ホールドされます。

●アウトプットはDIRECTとMONOを装備

本機をモノラルで使用する場合、出力はMONOアウトのみ接続し使用します。エフェクトON時に原音とディレイ音のミックス信号がMONOアウトより出力します。MONOアウトとDIRECTアウト両方を使用した場合、MONOアウトからはエフェクトON時にディレイ音のみ出力し、エフェクトOFF時は原音(ドライ音)が出力されます。DIRECTアウトからは常に原音(Buffered)が出力されます。

●LEDマルチ機能

エフェクトのオン・オフとバッテリーチェック回路により回路機能の動作限界より手前で暗くなり音質の劣化を知らせます。

■機能説明

●LEVEL :

エフェクト(ディレイ)音のレベル調整。右に回しきった状態で原音とディレイ音のレベルが等しく(1対1)なります。

●ECHO HARDNESS :

エフェクト(ディレイ)音の中高域レベル調整。FEED BACKをかけた場合、音が繰り返されるたびに中高域が減衰します。右に回しきった状態でECHO HARDNESSがOFFになります。

●FEED BACK :

エフェクト(ディレイ)音を入力側に戻すレベルを調整します。ディレイ音が減衰しながら繰り返されます。ツマミ位置を12時から右にすると、発振させることができます。右に回すほど急激に発振します。

※注意：発振状態に入ると音量が大きくなります。LEVELを絞ってお使いください。発振状態を続けると場合によって音が歪みます。

●TIME :

ディレイタイムの調整。RANGEで設定した範囲内のディレイタイムを連続的に微調整できます。

●RANGE :

右表のようにディレイタイムと、HOLDに設定した場合のホールドタイムの可変範囲を設定します。

●HOLD :

RANGEスイッチをHOLDポジションに設定すると、ディレイ音をホールド(保持)することができます。フットスイッチを踏むたびにホールドがON/OFF(保持/解除)します。ホールドがONの時にLEDが点灯します。

●OUTPUT :

●MONO : 通常はMONOにだけプラグをつなぎます。エフェクトをオンにすると、原音にディレイ音がミックスされて出力されます。DIRECTアウトにプラグをつないだ場合、MONOアウトからはエフェクトON時にディレイ音のみを出力し、エフェクトOFF時は原音(ドライ音)が出力されます。DIRECTアウトからは常に原音(Buffered)が出力されます。

■DIRECT : 入力音がバッファーを通常に出力されます。DIRECTにプラグをつなぐとMONOアウトの出力動作が変わります。

■ RANGE表

ディレイポジション	25~76ms	76~228ms	228~684ms	684~2048ms
ホールドポジション	-	76~228ms	228~684ms	684~2048ms

■仕様

●コントロール : LEVEL, ECHO HARDNESS, FEED BACK, TIME, RANGE

●端子 : 1/4インチ標準フォーンジャック (INPUT, OUTPUT [DIRECT, MONO]) DC9V入力ジャック

●電源 : 9Vバッテリー (1個)、ACアダプター (別売)

※DLY-83は、アナログエフェクターと比べ消費電力が多いため出来るだけACアダプターでのご使用をお勧めします。バッテリーは止むを得ない場合のみご使用ください。

●消費電力 : DC9V 約40mA (エフェクトON時)

●サイズ : 122 (D) × 101 (W) × 55 (H) mm

●重量 : 約410g (電池含まず)

■取扱上の注意

●アンプ等スピーカーが繋がっている機器の電源を入れた状態で、本機の入出ジャックの抜き差しをしないでください。ノイズが発生し、スピーカーを痛める可能性があります。

●故障や異常が生じた場合はただちに使用を中止しお買い上げ店または当社までご相談ください。

●長時間、本機を使用しない場合はバッテリーの液漏れを防ぐためにバッテリーを取り出して保存してください。

●ACアダプターをご使用の際にも、バッテリーを入れておくことをお勧めいたします。誤ってACアダプターのプラグが外れた場合でもバッテリーに電源が切り替わり演奏を続けることができます。ACアダプターにはPROVIDENCE PAP-509DCJまたはPAE-101Pを必ずご使用ください。

●電池の電圧が低下すると、エフェクトのかかり具合が弱くなったり、出力レベルが低下したり、音が出なくなったりします。このような場合は、新しい電池と交換してください。

●内部の調整トリマーは適正位置に調整されていますので回さないでください。少しでも回すとデジタル回路のクロックバランスが崩れ、音が出ない等の動作不良の原因となりますのでご注意ください。

●INPUTジャックにプラグを差し込むと、電源がONになります (バッテリー使用時)。

また、電源ONの後、約2秒間はエフェクト動作しませんが故障ではありません。

※規格および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

株式会社 **パシフィック**

〒230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央3-21-7

TEL. 045-510-4060 FAX. 045-510-4061

URL. <http://www.providence.jp/> E-mail. info1@pacifix-ltd.com